

## □ アナリスト週間相場予想

	 コーン Corn	 大豆 Soybean
江崎		
西		

## Pick up News

### 〔注目スケジュール〕

- 8/ 8 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉報告
- 11 米農務省 (USDA) 週間輸出検証高  
USDAクロープ・プロGRESS
- 12 USDA需給報告
- 14 USDA週間輸出成約高
- 15 CFTC建玉報告

## □ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



東京コーンは終に重要なサポートライン40000円をストップ絡みでブレイクダウンした。40000円から42000円のレンジは上昇過程でも5月に約1ヶ月かけて形成した抵抗・支持帯であり、今回の下落道中でも7/24~8/1まで1週間以上かけて形成した支持帯であった。単純パターン分析上このサポートを割った意味は大きい。簡単な波動分析を当てはめて考えると、6/27高値50000円アッパーから7月末の揉みあいまでの値幅は約1万円、今回の40000円ブレイクダウンが第2波動の始まりであると考えれば、落ち着く値位置は30000円所であるという事になってしまう。日足チャート上も次のはっきりしたサポートラインは3/24安値32870円までなく、波動分析と併せて考えるとまだ底値到達とは当方感じられない。引き続き売り方針としたいが現在非常にボラタイルであることを考慮して戻り売りとしてほしい。一般大豆はコーンの陰に隠れて人気薄、コーンの動きに追随すると予測し、コーンのヘッジ以外には参入したくない。  
(8/8前引け現在)

## □ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

穀物相場の注目は何と言っても12日の需給報告。当欄でも度々触れているが、クロープ・コンディションの良さを背景に、コーン・大豆いずれもイールド(1エーカー当たりの収穫量)の上方修正が見込まれている。特に気をつけたいのは、コーンの方で米農務省とインフォーマ社の予想の乖離は7ブッシェルに広がっている。生産高に直すと6億3,000万ブッシェル相当で、これは2008-09年度の期末在庫率の約5%に相当する。米農務省がどのような見通しを示すかで、発表後の相場は大きく動くものと思われるが、ポイントとなるのは500セントを維持できるかどうか。作付けが遅れ、天候プレミアムが積み上がっていた頃と比べると、作柄の良化に留まらず、原油の調整や米ドル相場の回復と環境は大きく変わっている。さらには投機規制の問題もあり、実際に某ファンドがヘッジャーから投機筋への分類変更に伴い建玉を処分したとの見方もなされている。まさに環境は激変したと言ってよい。

例年であれば受粉期に向けて天候プレミアムが積み上げられ、8月にその部分が剥落して安値をつけ、需給相場入りとともに相場が回復する季節修正が見られるが、今年に関しては鵜呑みには出来ない。そもそも当初の想定とは需給見通しが大きく変わっているために、どこが適正水準なのかさえ見出しづらい状況である。レーショニングの影響が見えたのが6月末の四半期在庫報告だった。そこから相場は大きく水準を落としており、今度は需要回復が待たれるところだが、これがすぐにデータに反映されるかどうか不明である。まずは結果を見て、9月需給報告での再修正の有無を判断しながら、ポジションを取り直すこととしたい。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

許可RE0027(許可取得日2008年8月8日)

## ▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

## ▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。  
※上記取引証拠金は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。  
※上記委託手数料は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。  
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)